



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月5日

東

上場会社名 トーカロ株式会社

上場取引所

コード番号 3433

URL <https://www.tocalo.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 小林 和也

問合せ先責任者(役職名) 取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 後藤 浩志 (TEL) 078-303-3433

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	16,658	9.9	3,815	△0.5	4,024	△0.7	2,617	1.4
2026年3月期第1四半期	15,151	17.8	3,836	42.7	4,053	38.6	2,580	36.8

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 3,118百万円(61.1%) 2026年3月期第1四半期 1,935百万円(△21.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	44.01	—
2026年3月期第1四半期	43.41	—

(注) 2026年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期第1四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	95,613	72,695	69.9
2026年3月期	89,291	72,657	74.8

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 66,793百万円 2026年3月期 66,758百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	37.00	—	48.00	85.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	44.00	—	48.00	92.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,500	18.3	8,000	22.7	8,000	18.4	5,200	17.4	87.44
通期	68,500	17.1	16,700	18.4	16,700	13.3	10,860	7.9	182.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	61,200,000株	2026年3月期	61,200,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,731,302株	2026年3月期	1,731,302株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	59,468,698株	2026年3月期1Q	59,455,338株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載することとしております。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
3. その他	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

2026年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理が確定しており、前第1四半期連結累計期間に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日から2026年6月30日まで、以下「当第1四半期」という）の当社グループを取り巻く事業環境は、生成AI需要の拡大に伴うデータセンター向け投資の継続やデジタル化・省力化需要の広がりを背景に、設備投資意欲の改善が見られるなど、国内経済は持ち直しの動きがみられたものの、国際政治情勢の変化や貿易規制の動き、為替変動等の影響を受け、原材料価格や石油由来の資材等の調達において不安定さが増しており、依然として慎重な見極めを要する状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは新規成膜プロセスの開発や受注活動の強化を行ったほか、持続的成長に向けた中長期的な視点での新市場開拓や新技術開発に加え、一層のコスト削減と生産効率の向上の取り組みを継続いたしました。

この結果、当第1四半期における当社グループの売上高は前年同期比15億7百万円(9.9%)増の166億58百万円、営業利益は同20百万円(0.5%)減の38億15百万円、経常利益は同28百万円(0.7%)減の40億24百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同36百万円(1.4%)増の26億17百万円となりました。

また、セグメント別の業績は次のとおりであります。

[溶射加工(単体)]

半導体・FPD分野の売上は、豊富な受注残を背景に期初計画を上回るペースを維持し、産業機械分野も総じて堅調に推移したため、当セグメントの売上高は前年同期比14億97百万円(13.9%)増の122億92百万円、セグメント利益(経常利益)は同8億13百万円(31.1%)増の34億34百万円となりました。

[国内子会社]

国内子会社は、日本コーティングセンター株式会社において自動車分野の売上が堅調であったものの、株式会社寺田工作所の受注が低迷した影響で、当セグメントの売上高は前年同期比58百万円(8.0%)増の7億88百万円、セグメント利益(経常利益)は同3百万円(3.2%)減の1億12百万円となりました。

[海外子会社]

海外子会社は、半導体分野における一部顧客の在庫調整の影響などにより、当セグメントの売上高は前年同期比96百万円(3.2%)減の29億8百万円となり、セグメント利益(経常利益)は同3億97百万円(29.7%)減の9億41百万円となりました。

[その他表面処理加工]

その他表面処理加工のセグメントについては、半導体分野向けのZAC処理加工が好調に推移したため、売上高の合計は前年同期比46百万円(7.7%)増の6億56百万円、セグメント利益(経常利益)の合計は同26百万円(30.4%)増の1億14百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は956億13百万円となり、前連結会計年度末比63億21百万円増加いたしました。これは主にトーカロ株式会社の名古屋工場新棟建設用地の取得による土地の増加などで有形固定資産が24億98百万円増加したこと及び売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加などで流動資産が38億11百万円増加したことによるものであります。

一方、当第1四半期連結会計期間末における負債は229億17百万円と前連結会計年度末比62億83百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

また、当第1四半期連結会計期間末における純資産は726億95百万円と前連結会計年度末比37百万円増加いたしました。これは、配当金の支払に伴い利益剰余金が減少した一方で為替換算調整勘定が増加したことによるものであります。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末比4.9ポイント低下の69.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期実績や足元の受注状況を鑑み、第2四半期連結累計期間の売上高、利益がともに期初予想を上回る見込みとなったため、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、業績予想の見直しに伴い、中間配当は前回予想から2円増額の44円、期末配当予想は4円増額の48円とし、2027年3月期の1株当たり年間配当金(予想)を92円(連結配当性向50.4%)といたします。

なお、本日(2026年8月5日)公表の「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」も合わせてご参照ください。

・2027年3月期 第2四半期(累計) 連結業績予想 (2026年4月1日～2026年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,500	7,300	7,300	4,980	83.74
今回修正予想(B)	33,500	8,000	8,000	5,200	87.44
増減額(B-A)	2,000	700	700	220	
増減率(%)	6.3	9.6	9.6	4.4	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2026年3月期第2四半期)	28,311	6,518	6,756	4,427	74.46

・2027年3月期 通期 連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,000	15,000	15,000	10,230	172.02
今回修正予想(B)	68,500	16,700	16,700	10,860	182.60
増減額(B-A)	3,500	1,700	1,700	630	
増減率(%)	5.4	11.3	11.3	6.2	
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期)	58,490	14,102	14,745	10,060	169.19

(参考) セグメント別予想連結売上

セグメントの名称	前連結会計年度(実績) (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	当連結会計年度(予想) (自 2026年4月1日 至 2027年3月31日)	比較増減	
	連結売上高 (百万円)	予想連結売上高(修正後) (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	24,813	34,110	9,296	+37.5
産業機械用部品への加工	5,652	6,015	362	+6.4
鉄鋼用設備部品への加工	3,963	3,951	△ 12	△0.3
その他の溶射加工	6,280	6,121	△ 159	△2.5
溶射加工(単体) 計	40,709	50,197	9,488	+23.3
その他表面処理加工	2,467	2,531	63	+2.6
国内子会社	2,883	3,169	285	+9.9
海外子会社	12,269	12,451	182	+1.5
受取ロイヤリティー等	160	150	△ 9	△6.2
合 計	58,490	68,500	10,009	+17.1

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,735	15,509
受取手形及び売掛金	16,858	18,076
仕掛品	3,100	3,494
原材料及び貯蔵品	4,211	5,078
その他	2,014	2,579
貸倒引当金	△44	△51
流動資産合計	40,875	44,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,703	17,800
機械装置及び運搬具（純額）	5,487	5,680
土地	12,226	13,659
その他（純額）	8,268	9,044
有形固定資産合計	43,686	46,184
無形固定資産		
のれん	227	220
その他	389	383
無形固定資産合計	616	604
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	1,160	1,162
その他	2,952	2,974
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,112	4,136
固定資産合計	48,415	50,925
資産合計	89,291	95,613

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,634	1,847
短期借入金	505	502
1年内返済予定の長期借入金	1,608	2,628
未払法人税等	1,376	1,339
賞与引当金	1,549	776
その他	3,585	5,205
流動負債合計	10,260	12,300
固定負債		
長期借入金	5,245	8,922
退職給付に係る負債	499	503
その他	629	1,190
固定負債合計	6,373	10,617
負債合計	16,634	22,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,658	2,658
資本剰余金	2,319	2,319
利益剰余金	61,266	61,029
自己株式	△1,911	△1,911
株主資本合計	64,333	64,096
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5	△5
為替換算調整勘定	2,438	2,708
退職給付に係る調整累計額	△7	△5
その他の包括利益累計額合計	2,425	2,697
非支配株主持分	5,899	5,901
純資産合計	72,657	72,695
負債純資産合計	89,291	95,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	15,151	16,658
売上原価	9,094	10,453
売上総利益	6,057	6,205
販売費及び一般管理費	2,220	2,389
営業利益	3,836	3,815
営業外収益		
受取利息及び配当金	5	10
為替差益	—	112
スクラップ売却益	13	40
補助金収入	285	72
その他	23	8
営業外収益合計	328	244
営業外費用		
支払利息	3	28
為替差損	92	—
支払手数料	1	1
支払補償費	13	5
その他	0	0
営業外費用合計	111	36
経常利益	4,053	4,024
特別利益		
固定資産売却益	0	—
保険解約返戻金	16	—
特別利益合計	16	—
特別損失		
固定資産除売却損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	4,069	4,022
法人税等	1,276	1,221
四半期純利益	2,792	2,801
非支配株主に帰属する四半期純利益	211	184
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,580	2,617

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	2,792	2,801
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	—
為替換算調整勘定	△863	314
退職給付に係る調整額	3	1
その他の包括利益合計	△857	316
四半期包括利益	1,935	3,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,044	2,889
非支配株主に係る四半期包括利益	△109	228

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

また、2026年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額によっております。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	824百万円	964百万円
のれんの償却額	6	6

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2, 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	溶射加工 (単体)	国内 子会社	海外 子会社	計				
売上高								
外部顧客への売上高	10,795	730	3,004	14,529	610	15,139	11	15,151
セグメント間の内部 売上高又は振替高	354	120	7	483	20	503	△503	—
計	11,149	851	3,011	15,012	630	15,643	△491	15,151
セグメント利益	2,620	116	1,339	4,075	87	4,163	△110	4,053

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、T D処理加工、Z A Cコーティング加工、P T A処理加工を含んでおります。
- 2 外部顧客への売上高の調整額11百万円は、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティー等)であります。
- 3 セグメント利益の調整額△110百万円には、各事業セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)△112百万円が含まれております。全社損益は、主に事業セグメントに帰属しない営業外収益、一般管理費及び研究開発費であります。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
- 5 2026年3月期第2四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額を記載しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2, 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	溶射加工 (単体)	国内 子会社	海外 子会社	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,292	788	2,908	15,988	656	16,645	12	16,658
セグメント間の内部 売上高又は振替高	248	129	6	384	5	390	△390	—
計	12,540	918	2,914	16,373	662	17,036	△377	16,658
セグメント利益	3,434	112	941	4,488	114	4,603	△578	4,024

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、T D処理加工、Z A Cコーティング加工、P T A処理加工を含んでおります。
- 2 外部顧客への売上高の調整額12百万円は、事業セグメントに属しない全社収益(受取ロイヤリティー等)であります。
- 3 セグメント利益の調整額△578百万円には、各事業セグメントに配分していない全社損益(全社収益と全社費用の純額)△724百万円が含まれております。全社損益は、主に事業セグメントに帰属しない営業外収益、一般管理費及び研究開発費であります。
- 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	前年同四半期比	
	生産高(百万円)	生産高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	6,271	8,148	1,876	+29.9
産業機械用部品への加工	1,671	1,799	128	+7.7
鉄鋼用設備部品への加工	986	829	△157	△15.9
その他の溶射加工	1,865	1,514	△350	△18.8
溶射加工(単体) 計	10,795	12,292	1,497	+13.9
その他表面処理加工	610	656	46	+7.7
国内子会社	730	788	58	+8.0
海外子会社	3,004	2,908	△96	△3.2
合 計	15,139	16,645	1,505	+9.9

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

② 受注状況

(受注高)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	前年同四半期比	
	受注高(百万円)	受注高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	5,881	9,969	4,088	+69.5
産業機械用部品への加工	1,356	2,059	703	+51.8
鉄鋼用設備部品への加工	1,273	1,159	△114	△9.0
その他の溶射加工	1,641	1,665	23	+1.4
溶射加工(単体) 計	10,153	14,853	4,700	+46.3
その他表面処理加工	607	695	88	+14.6
国内子会社	647	834	186	+28.8
海外子会社	2,967	2,767	△199	△6.7
合 計	14,375	19,151	4,775	+33.2

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

(受注残高)

セグメントの名称	前第1四半期 連結会計期間末 (2025年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (2026年6月30日)	前年同四半期比	
	受注残高(百万円)	受注残高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	4,981	10,396	5,414	+108.7
産業機械用部品への加工	494	1,016	522	+105.7
鉄鋼用設備部品への加工	1,182	1,184	1	+0.2
その他の溶射加工	714	1,044	330	+46.2
溶射加工(単体) 計	7,373	13,642	6,269	+85.0
その他表面処理加工	345	426	81	+23.5
国内子会社	98	157	59	+61.1
海外子会社	2,768	3,121	353	+12.8
合 計	10,585	17,349	6,763	+63.9

(注) 上記の金額は、販売価格によっております。

③ 販売実績

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)	前年同四半期比	
	販売高(百万円)	販売高(百万円)	金額(百万円)	増減率 (%)
溶射加工(単体)				
半導体・FPD製造装置 用部品への加工	6,271	8,148	1,876	+29.9
産業機械用部品への加工	1,671	1,799	128	+7.7
鉄鋼用設備部品への加工	986	829	△157	△15.9
その他の溶射加工	1,865	1,514	△350	△18.8
溶射加工(単体) 計	10,795	12,292	1,497	+13.9
その他表面処理加工	610	656	46	+7.7
国内子会社	730	788	58	+8.0
海外子会社	3,004	2,908	△96	△3.2
受取ロイヤリティー等	11	12	1	+9.6
合 計	15,151	16,658	1,507	+9.9

以 上